

岩木川ダム 統管だより

094号
2025年
(令和7年)
2月28日

浅瀬石川ダム・津軽ダムで 冬を感じよう



令和7年2月15日（土）に津軽ダムパークでスノーアートを制作しました。今年のテーマは「ダムの形と周囲の山肌や自然」を表現したデザインとなっています。今冬は雪が多く積雪深も十分あったため、スノーシューでつけた足跡がはっきりときれいに雪に残りました。

昨年までは展望所の開放を1日のみとしていましたが、3年目となる今年は制作日の翌日も展望所を開放し、前年の約2倍の方に来ていただきました。

ご来訪の皆様には、スノーアートだけではなく天端からの景色も楽しんでいただきました。

浅瀬石川ダムに大きな雪像あらわる



冬場の浅瀬石川ダムの広報活動の一環として、浅瀬石川ダムキャラクターのパパとあっちゃん
の雪像を作成しました。豪雪に見舞われた黒石市をパパとあっちゃんが応援しています。

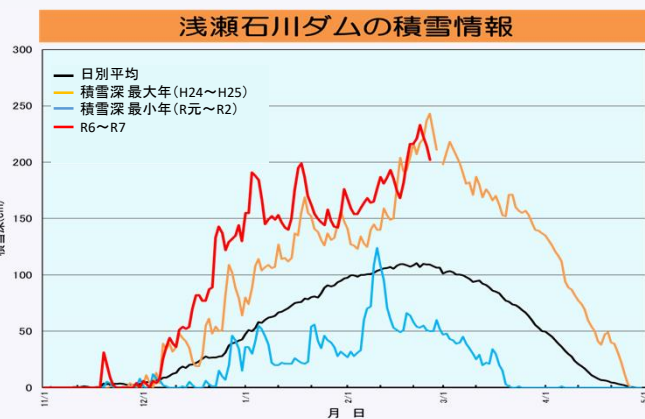
また、浅瀬石川ダムの維持工事業者が、ダムを下流から一望できる思い出の橋駐車場にて
巨大雪だるまを作成しました。こちらは夜間もライトに照らされ、かわいくたたずんでいました。

浅瀬石川ダム 黒石市の豪雪対策を支援

浅瀬石川ダムが立地する黒石市では、令和6年12月からの大雪により、交通障害、建物の倒壊や破損などの被害が発生し豪雪対策本部が設置されました。平成27年以来10年ぶりとなります。

1月9日（木）に黒石市から当事務所へロータリー除雪車支援の要請があったため、1月14日より黒石市に対し無償貸付を行うことで防災対策の支援をしました。

除雪車は、1月14日（火）に市内東部の市道、1月16日（木）以降は市内東部の幹線農道の除雪に利用されています。りんご園へつながる幹線農道の除雪は例年よりも1か月半ほど前倒しで行われました。



▲浅瀬石川ダム積雪状況



▲除雪車貸付の状況



▲幹線農道除雪状況（牡丹平地区）



▲市道の除雪状況（山形地区）



浅瀬石川ダムで

令和6年度に行った工事を紹介します

浅瀬石川ダム 照明設備更新工事を実施



▲試験点灯状況

ダムに設置している堤体照明は、夜間に地震が発生した際など、夜間の点検が必要な場合にダム堤体や周辺の安全を確認するための照明設備で、ダム管理において重要な役割を担っています。

浅瀬石川ダムでは、堤体照明に使用している種類のライトが生産中止となることから、LED照明へ更新することとなりました。

LED照明となることで省電力となり、維持経費の削減が期待されます。また、これまでの照明設備を活用して行っていた色が固定のダムライトアップは、LED照明では**色変化が可能**となるため来年度から様変わりする予定です。**初お披露目は令和7年度の春のライトアップ**で、4月中旬を予定しており、その後も夏・秋・クリスマス・冬などを予定しております。

西目屋村の冬のイベント

乳穂ヶ滝ライトアップ



令和7年2月1日（土）から16日（日）の間、西目屋村にある乳穂ヶ滝において『乳穂ヶ滝ライトアップ』が行われました。白、青、緑色のライトで照らされた滝は幻想的な表情を見せていました。

また、ライトアップ最終日の16日には、『乳穂ヶ滝氷祭』が5年ぶりに開催され、およそ200人の方が来訪されました。

残念ながら今年は氷柱がほとんどできませんでしたが、集まった人たちは護摩木を燃やし、火渡りを行い豊作や家内安全を祈りました。



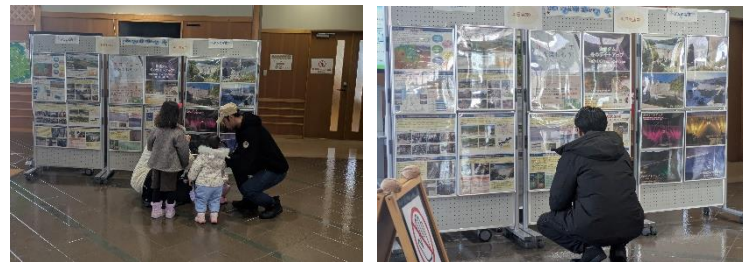
▲乳穂ヶ滝氷祭


ブナッキー
(西目屋村キャラクター)

白神山地ビジターセンター ふれあいデー



ベッカー君



令和7年2月15日（土）、16日（日）に津軽ダムの立地村である西目屋村にある白神山地ビジターセンターが主催の『ふれあいデー』が行われました。雪で出来たすべり台や、雪だるま作りなど、冬ならではの楽しい催しが行われており盛況でした。

岩木川ダム統管理事務所は、パネル展示にて参加しました。ダムを知っていただくために、ダムの効果や四季折々の写真を掲示しました。さらに、同イベント開催期間中に津軽ダムで行う「スノーアート」と「冬のライトアップ」をPRする展示も併せて行いました。

ビジターセンターふれあいデーと同時に行われていた白神PEAKSの人もあり、とても活気にあふれていました。

冬のライトアップ



ダム印シール▶



令和7年1月31日（金）から2月16日（日）の17日間、津軽ダムで『冬のライトアップ』を行いました。これは、津軽ダムの立地村である西目屋村の『乳穂ヶ滝ライトアップ』の開催期間に合わせて行っているものです。クリスマスライトアップに続き、短時間でたくさんのお色を楽しんでいただけるよう、色変化の時間を以前より短く設定しました。期間中は101名の来訪があり、さらに、ライトアップ期間限定のダム印シールを無料配布したところ、たくさんの方が来訪記念にシールを手にとっていただきました。天候の悪い中お越しいただきありがとうございました。

ダム周辺に暮らす鳥を紹介します



名前

ツグミ

全国に冬鳥として渡来。林や農地、公園などにすみ、木の実や昆虫、ミミズなどを食べます。背は黒褐色、翼は一部が赤茶色で、腹には白と黒の斑模様があります。

「クェクェ」などと鳴くよ！



編集後記



乳穂ヶ滝氷祭が5年ぶりに開催され、氷祭に合わせて行っている白神山地ビジターセンターふれあいデーやスノーアート、津軽ダム冬のライトアップも無事終了し、西目屋村の冬のイベントが久々に勢ぞろいした冬でした。上記同日開催の冬のイベント総計で、のべ約6400名来訪があり活気にあふれていました。来訪した方から「ビジターセンターのイベントに来たらスノーアートをやっていることが書いてあったので来てみた。雪もこういう風に見ればきれいだね。」との感想をいただきました。また、浅瀬石川ダムのある黒石市の雪だるまイベントもたっぷりと雪があったため無事に開催されていました。

今冬は年末年始の豪雪で当事務所の管理しているダム両方ともに積雪深がすごいことになっておりました。これだけの雪があれば来年度は水不足にならないと思いますが、こればかりは今後の天候次第なので極端な天候にならないことを祈りつつ、今後も適切なダム管理に努めてまいります。（川村）

編集・発行



国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422

青森県中津軽郡西目屋村大字居森平字
寒沢138-2

TEL 0172-85-3035

FAX 0172-85-3061



〈ホームページ〉 〈X(旧Twitter)〉

岩木川ダム統管理事務所

ホームページアドレス

<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>

公式X(旧Twitter) @mlit_iwakito